

教育委員会からの お知らせ



平成23年5月
四日市市教育委員会

教育委員会では、先月25～28日にかけ、三浜小学校区において、三浜小・塩浜小統合問題をテーマにした地区懇談会を開催しました。各会場とも多数の方にお越しいただき、熱心なご討議をいただきました。

今回は、その懇談会のようすを、これまでの経緯とあわせてお知らせします。

■ これまでの経緯

平成22年
11月まで

教育委員会では、三浜・塩浜小学校 学校規模適正化検討会議（平成19年12月～平成21年5月）での検討を受け、当初は平成23年4月に統合したいとお願いしてきました。しかし、検討会議でも挙げられた小規模校の課題について、PTA・地元自治会と教育委員会の間で十分な話し合いがなされなかったこと、また、通学路の安全対策等が十分になされていないことなどを理由に、平成22年11月に、**統合延期**を決定しました。

平成22年
11月以降

統合自体が白紙になったわけではありません。平成22年11月以降も、三浜小PTAとともに協議を進めてきました。平成23年3月には三浜小保護者を対象にアンケート調査を実施しました。また、3月25日、28日には、その報告会を開催しました（参加者20名）。

アンケート結果は…



多くの保護者は現状のままが良い、三浜小は残してほしいという回答でした。

一方、低学年の保護者の回答には、現状を不安に思っているという声もありました。

平成23年
4月から

3月報告会の参加者が少なかったことも踏まえ、あらためて4月25日～28日にかけ、地区懇談会を開催しました。今回は、皆さんが参加しやすいように、地区の集会所等を会場とし、夕刻より開催しました。懇談会では、アンケート結果の分析報告とともに、保護者・自治会等のご意見を伺いました。



教育委員会では、今後も関係者と十分な協議を行うとともに、各小PTA、自治会、地域住民の皆さんへの情報発信に努めていきます。